

WAP551およびWAP561アクセスポイントでの コンフィギュレーションファイルのコピー/保存

目的

この記事では、WAP551およびWAP561アクセスポイント内のコンフィギュレーションファイルをコピーして保存する方法について説明します。たとえば、スタートアップコンフィギュレーションをバックアップコンフィギュレーションにコピーして、コピーをバックアップとしてNVRAM (永久メモリ) に保存できます。

該当するデバイス

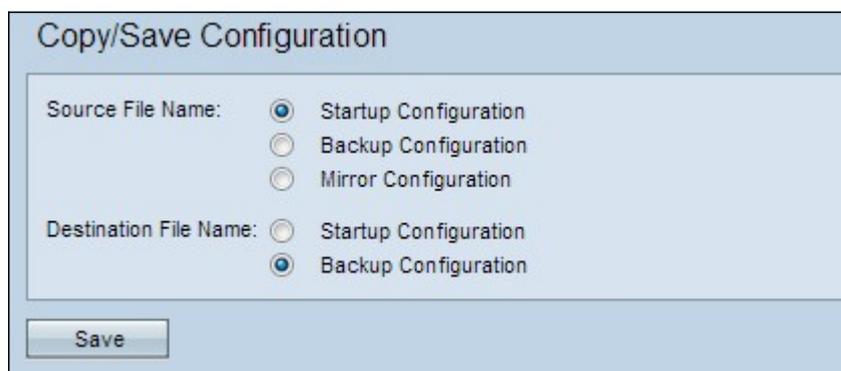
- ・ WAP551
- ・ WAP561

[Software Version]

- ・ v1.0.4.2

構成ファイルのコピー/保存

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[Administration] > [Copy/Save Configuration]を選択します。「構成のコピー/保存」ページが開きます。



ステップ2:[Source File Name]フィールドで、コピーする必要がある設定ファイルに対応するオプションボタンをクリックします。アクセスポイントには、ソース設定ファイルとして次の設定ファイルがあります。

- ・ スタートアップコンフィギュレーション：フラッシュメモリまたはNVRAMに保存されたコンフィギュレーションファイル。スタートアップコンフィギュレーションの内容は、リブート後も保持され、ブートアップ時に使用されます。
- ・ バックアップ設定：バックアップとしてWAPに保存される設定ファイルのコピー。
- ・ ミラー構成：起動構成が少なくとも24時間変更されていない場合に保存される、起動構成の自動保存コピー。ミラー構成ファイルを保存すると、新しいミラー構成が使用可能であることを示す重大度アラートのログ・メッセージが生成されます。アクセスポイントをリブートすると、ミラー設定ファイルが工場出荷時のデフォルトパラメータにリセットされます。ただし、工場出荷時のリセットが行われると、ミラー構成は失われません。

ステップ3:[*Destination File Name*]フィールドで、設定ファイルのオプションボタンのいずれかをクリックします。

- ・ 起動設定：起動設定ファイルは、選択したソース設定ファイルで上書きされます。
- ・ バックアップ構成：バックアップ構成ファイルは、選択したソース構成ファイルで上書きされます。

ステップ4:[**Save**]をクリックして設定を保存します。